



世代間の交流 北吉井幼でもちつき大会



新年を迎えるにあたり、北吉井幼稚園で12月13日に老人クラブ交流もちつき大会が行われました。老人クラブの協力により実施されたこの行事に、年中・年長児らが参加して、できたての餅に舌鼓を打ちました。昔ながらの伝統行事で世代間交流を図ろうと幼稚園が主催で実施しており、園児にとっては今では各家庭で行われることの少なくなった「もちつき」を体験できる良い機会となりました。参加した年長児は「白くて美味しそう」と笑顔でできたての餅を丸めていました。



プロの選手に興奮! マンダリンパイレーツ拝志小訪問



11月22日、愛媛マンダリンパイレーツで活躍する3選手が拝志小学校を訪問し、児童と一緒に給食を食べました。最初は緊張していた児童もすぐに打ち解け、「嫌いなものはなんですか?」などと選手にたくさん質問をしていました。その後、運動場と体育館に移動して、ティーバッティングやキャッチボールなどプロの技術を教わりました。運動場の端から端までまっすぐ伸びるプロの球に歓声があがり、「あんな風に投げられるようになりたい!」と児童は目を輝かせていました。



今シーズンも満開 心温まるさくらひめの贈呈



12月10日、市商工会女性部の皆さんが、今シーズン初の『さくらひめ』の発送を前に市長を訪問し、満開の花かごを贈呈しました。さくらひめは、愛媛県が11年の歳月をかけて開発したデルフィニウムの新品種で、淡いピンク色の5弁が市花である桜を連想させる可憐な雰囲気を持ちます。女性部では、さくらひめの『希望』君に微笑む、という花言葉にちなみ、結婚や入学などのお祝いに『とうおんしあわせ便』として花かごなどを発送するサービスを展開。「東温市がさくらひめの郷」として認知され、活性化に繋がりたい」と意気込みを語っていました。



地球にやさしい運転を エコドライブ講習



ゆっくりとした発進や、車間距離にゆとりのある加減速の少ない運転などで燃費を良くし、二酸化炭素排出量を減らすエコドライブの講習会が10月中の4日間、あいしょくドライビングスクールなどで開催されました。参加者は「普段の運転にぜひ取り入れていきたい」、「できることから取り組んでいこうと思う」と話し、環境に良い運転技術の講習に熱心に取組みました。この講習会でCOOL CHOICEに賛同してくれた人は122人でした。



●成績
キックベースボール
優勝 志津川A
準優勝 北方西
3位 拝志
ミニバスケットボール
優勝 スピードキッズ(北野田・新村)
ミニサッカー
優勝 西谷



子どもスポーツ大会 冬の熱戦!チームプレーに拍手



今年の酷暑による影響で延期となった、第14回子どもスポーツ大会が12月1日に開催され、キックベースボール(5チーム)、ミニバスケットボール(2チーム)、ミニサッカー(2チーム)の種目に分かれて市内各地区対抗で熱戦が繰り広げられました。選手や観客の保護者らは、「頑張れー!いけるよー!」と声援を送りチームプレーに拍手を送りました。



はつらつママさんバレー ボールin東温



11月17日、18日、ツインドーム重信で宝くじの社会貢献広報事業としてはつらつママさんバレーボールin東温が開催されました。森田淳悟さんや江上由美さんをはじめ、世界大会やオリンピックなどで活躍した一流選手がドリウムチームを結成し、地元のママさんチームと対戦しました。地元ママさんバレーボールチームがドリウムチームをリードする一場面もあり、会場は大盛り上がり。また、指導者クリニック、バレーボール教室、アトラクションなど各種イベントも開催され、会場は最後まで熱気と大声援に包まれていました。



大きく育ててね しいたけ植菌遠足



12月12日、拝志・上林保育所の園児たちがしいたけの植菌を体験しました。これは、市民団体ふくさの森(代表:村上昂子さん)が、自然の中で木の温もりを身近に感じてもらうと毎年実施しているもので、園児たちはドリルで穴を開けたクヌギの木に待ちきれない様子でしいたけの種駒を詰めていました。植菌した木は保育所を持ち帰り、自分たちで育てたいだけとして大事に食べられます。体験後、園児たちは周辺を散策し、冬の静かな森の中で澄んだ空気を楽しんでいました。